

林業安全コラム

こころとからだの健康づくり
みんなで進める働き方改革
(全国労働衛生週間スローガン)

○ 平成30年1月～8月の労働災害発生状況について

「平成30年における労働災害発生状況（速報）」によると、1月から8月の林業における死亡災害は19件で、前年同期比で8件減少（-29.6%）しています。

平成30年における死亡災害発生状況（速報）

（平成30年9月7日現在）

業種	平成30年 (1月～8月)		平成29年 (1月～8月)		平成28年 (1月～8月)		対29年比較		対28年比較	
	死亡者数 (人)	構成比 (%)	死亡者数 (人)	構成比 (%)	死亡者数 (人)	構成比 (%)	死亡者数 (人)	構成比 (%)	死亡者数 (人)	構成比 (%)
全産業	505	100.0	557	100.0	508	100.0	-52	-9.3%	-3	-0.6%
建設業	173	34.3	186	33.4	155	30.5	-13	-7.0%	18	11.6%
林業	19	3.8	27	4.8	20	3.9	-8	-29.6%	-1	-5.0%

出典：厚生労働省「平成30年における労働災害発生状況（速報）」

一方、林業における死傷災害は814件で、前年同期比で44件増加（+5.7%）しています。

平成30年における死傷災害発生状況（死亡災害及び休業4日以上の死傷災害）（速報）

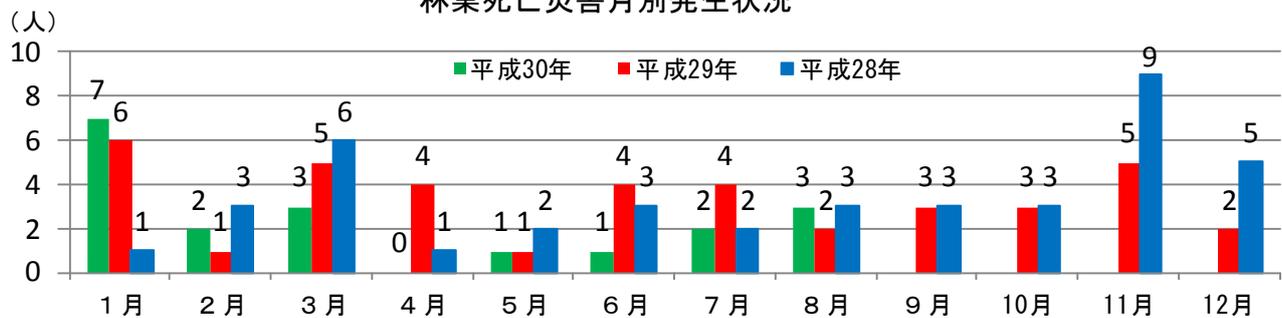
（平成30年9月7日現在）

業種	平成30年(1月～8月)		平成29年(1月～8月)		対29年比較	
	死傷者数(人)	構成比(%)	死傷者数(人)	構成比(%)	増減数(人)	増減率(%)
全産業	71,253	100.0	66,485	100.0	4,768	7.2
建設業	8,669	12.2	8,566	12.9	103	1.2
林業	814	1.1	770	1.2	44	5.7

出典：厚生労働省「平成30年における労働災害発生状況（速報）」

死亡災害を発生月別にみると、以下のとおり伐採適期の秋以降に増加する傾向がみられます。

林業死亡災害月別発生状況



注：平成28年、29年は確定値。

本年もこれから伐採作業が本格化しますが、引き続き、「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン」等に基づき、チェーンソーを用いた伐木・造材作業における防護衣等の着用と適切な作業の実施等にご留意いただくようお願いします

林業死亡労働災害多発警報発令状況（林業・木材製造業労働災害防止協会発表）

・岩手県（発令期間：H30.8.22～H30.11.30） ・福井県（発令期間：H30.9.18～H30.12.31）

- ・10月1日～7日は平成30年度全国労働衛生週間です。
→ https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000170527_00001.html
- ・10月は林業退職金共済制度加入促進強化月間です。
林退共制度は掛金の税法上や国や自治体等の補助などの優遇措置がありますので、林業現場で働く方々の加入のご協力をお願いします。
- ・労働安全指導者による安全診断が費用負担なしに受診できます。
（お問い合わせ：全国素材生産業協同組合連合会 林業労働安全推進対策事務局
TEL:070-6437-1562 FAX:03-5802-3298 E-mail:motojima@zousei-osei.org）

林野庁
林業労働対策室
労働安全衛生班
TEL:03-3502-1629